

瀬戸内町告示第25号

財政状況の公表に関する条例（昭和47年瀬戸内町条例43号）第2条の規定により、令和6年度決算および令和7年度上半期の財政状況を瀬戸内町ホームページにて公表する。

令和7年11月1日

瀬戸内町長 鎌田 愛人



令和7年度 上半期

財政状況の公表

鹿児島県 瀬戸内町

目 次

財政動向及び財政方針	．．．．．	1
1 令和6年度 決算のあらまし	．．．．．	2
(1) 概要	．．．．．	2
(2) 各会計実質収支の状況	．．．．．	2
(3) 一般会計歳入の状況	．．．．．	8
(4) 一般会計歳出の状況	．．．．．	10
(5) 町債の状況	．．．．．	12
2 令和7年度 上半期財政運営のあらまし	．．．．．	13
(1) 予算の規模	．．．．．	13
(2) 予算の執行状況	．．．．．	15
3 町有財産の状況	．．．．．	17

I 財政動向及び財政方針

本町では、町民の皆様に町財政について正しく理解していただくため、町条例に基づき毎年5月1日及び11月1日の2回、財政状況を公表しています。今回は、令和6年度決算及び令和7年度上半期の財政運営を中心に財政状況を公表します。

本町の財政状況について、一般会計は、令和6年度決算において、総務費、農林水産業費、教育費が増加、商工費、土木費、消防費が減少しています。農泊推進型施設整備事業、阿木名小学校教員住宅建築事業、港湾建設事業、加計呂麻島ターミナル整備事業が主なハード整備事業となっています。

特別会計は前年度に引き続き各特別会計において赤字決算はありませんでした。6年度より農業集落排水事業と簡易水道事業が地方公営企業法適用となり、水道事業と同じ会計制度に変わりました。

本町の財政状況は、これまでの絶え間ない財源確保対策と節減努力等により、着実に健全化が進んでいます。しかしながら、公共施設の老朽化対策、既存のインフラ施設の維持管理、さらに物価高騰や賃金増等に係る経費は膨大となる見込みです。本町全体の資産再構築においては、長期的視野で計画的に取り組み、事業を平準化することで財務の悪化を回避するように努めます。

国の令和7年度の地方財政対策においては、足元の物価高、資金や調達価格の上昇に対応しつつ、デフレを脱却し、新たなステージとなる「賃上げと投資が牽引する成長型経済」への移行を実現することを目指すとあります。

また、経済・財政一体改革を着実に推進するとともに、施策の優先順位を洗い直し、無駄を徹底して排除しつつ、予算の中身を大胆に重点化するとしています。

このような状況にあっては、地域活性化につながる事業に重点的に投資しつつ、全体を平準化する予算編成制度を構築することで「地方創生と財政健全化をバランスよく推進できる持続可能な財政運営」を目指す必要があります。そのため、より一層の経費節減努力と主要事業への重点配分を行うなど、メリハリの効いた予算編成と持続可能な財政運営に努めてまいります。

Ⅰ 令和6年度決算のあらまし

(1) 概 要

令和6年度の水道事業、簡易水道事業および農業集落排水事業を除く各会計決算総額は、歳入総額15,409,165千円に対し、歳出総額14,414,155千円で、形式収支995,010千円の黒字となりました。また、翌年度に繰り越すべき財源353,904千円を差し引いた実質収支は641,106千円となっています。

(2) 各会計実質収支の状況

1) 一般会計

一般会計の歳入歳出決算額は、予算額13,084,558千円に対し、歳入決算額11,756,390千円、歳出決算額10,967,153千円となり、前年度に対し、歳入決算額では215,712千円、1.9%の増、歳出決算額では320,657千円、3.0%の増となっています。

決算収支の状況は、歳入決算額から歳出決算額を差し引いた形式収支789,237千円の黒字、さらに翌年度へ繰り越すべき財源263,793千円を差し引いた実質収支525,444千円の黒字となっています。また、本年度の実質収支額から昨年度の実質収支額705,426千円を差し引いた単年度収支額は179,982千円の赤字となっています。この単年度収支額に財政調整基金の積立金386,856千円を加え、取崩額371,103千円を差し引いた実質単年度収支額は164,229千円の赤字となっています。

一 般 会 計						
項 目 年 度	歳 入 決 算 額 A	歳 出 決 算 額 B	歳 入 歳 出 差 引 A - B C	翌 年 度 に 繰 越 す べ き 財 源 D	実 質 収 支 C - D E	単 年 度 収 支 F
6年度	11,756,390	10,967,153	789,237	263,793	525,444	△ 179,982
5年度	11,540,678	10,646,496	894,182	188,756	705,426	135,840
	財調積立金 G	繰上償還金 H	積立金取崩額 I		実質単年度収支 F + G + H - I	
6年度	386,856	0	371,103		△ 164,229	
5年度	284,793	0	706,129		△ 285,496	

2) 巡回診療施設特別会計

巡回診療施設特別会計の歳入歳出決算額は、予算額270,829千円に対し、歳入決算額212,698千円、歳出決算額212,649千円となり、前年度に対し歳入決算額では18,015千円、9.3%の増、歳出決算額では17,966千円、9.2%の増となっています。

決算収支の状況は、形式収支は49千円の黒字、さらに翌年度へ繰り越すべき財源49千円を差し引いた実質収支は0円、単年度収支も0円となっています。

巡 回 診 療 施 設 特 別 会 計						
項 目 年 度	歳 入 決 算 額 A	歳 出 決 算 額 B	歳 入 歳 出 差 引 A - B C	翌 年 度 に 繰 越 す べ き 財 源 D	実 質 収 支 C - D E	単 年 度 収 支 F
6年度	212,698	212,649	49	49	0	0
5年度	198,683	194,683	4,000	0	0	0
	財調積立金 G	繰上償還金 H	積立金取崩額 I		実質単年度収支 F + G + H - I	
6年度	0	0	0		0	
5年度	0	0	0		0	

3) 国民健康保険特別会計

国民健康保険特別会計・事業勘定の歳入歳出決算額は、予算額1,400,042千円に対し、歳入決算額1,320,793千円、歳出決算額1,300,920千円となり、前年度に対し歳入決算額では42,744千円、3.3%の増、歳出決算額では43,137千円、3.4%の増となっています。

決算収支の状況は、形式収支及び実質収支は19,873千円の黒字、単年度収支は393千円の赤字となっています。

次に、国民健康保険特別会計・直営診療勘定の歳入歳出決算額は、予算額40,597千円に対し、歳入決算額38,327千円、歳出決算額36,683千円となり、前年度に対し、歳入決算額では5,486千円、16.7%の増、歳出決算額では12,381千円、50.9%の増となっています。主な要因は池地診療所改修事業費の増によるものです。

決算収支の状況は、形式収支及び実質収支は1,644千円の黒字、単年度収支は6,724千円の赤字となっています。

国民健康保険事業勘定						
項目 年度	歳入決算額 A	歳出決算額 B	歳入歳出 差引 A-B C	翌年度に 繰越すべ き財源 D	実質収支 C-D E	単年度収支 F
6年度	1,320,793	1,300,920	19,873	0	19,873	△ 393
5年度	1,278,049	1,257,783	20,266	0	20,266	996
	財調積立金 G	繰上償還金 H	積立金取崩額 I	実質単年度収支 F + G + H - I		
6年度	0	0	0	△ 393		
5年度	0	0	0	996		

国民健康保険直営診療勘定						
項目 年度	歳入決算額 A	歳出決算額 B	歳入歳出 差引 A-B C	翌年度に 繰越すべ き財源 D	実質収支 C-D E	単年度収支 F
6年度	38,327	36,683	1,644	0	1,644	△ 6,724
5年度	32,841	24,302	8,539	171	8,368	5,162
	財調積立金 G	繰上償還金 H	積立金取崩額 I	実質単年度収支 F + G + H - I		
6年度	0	0	0	△ 6,724		
5年度	0	0	0	5,162		

4) 介護保険特別会計

介護保険特別会計事業勘定の歳入歳出決算額は、予算額、392,043千円に対し、歳入決算額1,379,628千円、歳出決算額1,286,744千円となり、前年度に対し、歳入決算額では61,524千円、4.3%の増、歳出決算額では98,191千円、7.1%の増となっています。

決算収支の状況は、形式収支及び実質収支は92,884千円の黒字、単年度収支は36,667千円の黒字となっています。

介護保険特別会計						
項目 年 度	歳入決算額 A	歳出決算額 B	歳入歳出 差 引 A - B C	翌年度に 繰越すべ き財源 D	実質収支 C - D E	単年度収支 F
6年度	1,379,628	1,286,744	92,884	0	92,884	36,667
5年度	1,441,152	1,384,935	56,217	0	56,217	△ 56,799
	財調積立金 G	繰上償還金 H	積立金取崩額 I		実質単年度収支 F + G + H - I	
6年度	0	0	0		36,667	
5年度	0	0	0		△ 56,799	

5) 後期高齢者医療事業特別会計

後期高齢者医療事業特別会計の歳入歳出決算額は、予算額148,100千円に対し、歳入決算額140,498千円、歳出決算額139,237千円となり、前年度に対し、歳入決算額では5,142千円、3.8%の増、歳出決算額では5,564千円、4.2%の増となっています。

決算収支の状況は、形式収支及び実質収支は1,261千円の黒字、単年度収支は422千円の赤字となっています。

後期高齢者医療事業特別会計						
項目 年 度	歳入決算額 A	歳出決算額 B	歳入歳出 差 引 A - B C	翌年度に 繰越すべ き財源 D	実質収支 C - D E	単年度収支 F
6年度	140,498	139,237	1,261	0	1,261	△ 422
5年度	135,356	133,673	1,683	0	1,683	△ 4
	財調積立金 G	繰上償還金 H	積立金取崩額 I		実質単年度収支 F + G + H - I	
6年度	0	0	0		△ 422	
5年度	0	0	0		△ 4	

6) 屠畜場事業特別会計

屠畜場事業特別会計の歳入歳出決算額は、予算額2,133千円に対し、歳入決算額及び歳出決算額は同額の1,518千円となり、前年度に対し、歳入歳出決算額では50千円、3.4%の増となっています。決算収支の状況は、形式収支、実質収支及び単年度収支すべて0円となっています。

屠 畜 場 事 業 特 別 会 計						
項 目 年 度	歳 入 決 算 額 A	歳 出 決 算 額 B	歳 入 歳 出 差 引 A - B C	翌 年 度 に 繰 越 す べ き 財 源 D	実 質 収 支 C - D E	単 年 度 収 支 F
6年度	1,518	1,518	0	0	0	0
5年度	1,468	1,468	0	0	0	0
	財調積立金 G	繰上償還金 H	積立金取崩額 I		実質単年度収支 F + G + H - I	
6年度	0	0	0		0	
5年度	0	0	0		0	

7) 船舶交通事業特別会計

船舶交通事業特別会計の歳入歳出決算額は、予算額616,106千円に対し、歳入決算額555,127千円、歳出決算額465,065千円となり、前年度に対し、歳入決算額では107,218千円、23.9%の増、歳出決算額では17,156千円、3.8%の増となっています。

決算収支の状況は、形式収支90,062千円の黒字、さらに翌年度へ繰り越すべき財源90,062千円を差し引いた実質収支は0円、単年度収支も0円となっています。

船 舶 交 通 事 業 特 別 会 計						
項 目 年 度	歳 入 決 算 額 A	歳 出 決 算 額 B	歳 入 歳 出 差 引 A - B C	翌 年 度 に 繰 越 す べ き 財 源 D	実 質 収 支 C - D E	単 年 度 収 支 F
6年度	555,127	465,065	90,062	90,062	0	0
5年度	447,909	447,909	0	0	0	0
	財調積立金 G	繰上償還金 H	積立金取崩額 I		実質単年度収支 F + G + H - I	
6年度	0	0	0		0	
5年度	0	0	0		0	

8) 古仁屋港上屋事業特別会計

古仁屋港上屋事業特別会計の歳入歳出決算額は、予算額4,217千円に対し、歳入決算額及び歳出決算額は同額の4,186千円となり、前年度に対し、歳入歳出決算額では258千円、6.6%の増となっています。主な要因は課税期間分の消費税及び地方消費税確定申告に伴う消費税額の増によるものです。

決算収支の状況は、形式収支、実質収支及び単年度収支すべて0円となっています。

古 仁 屋 港 上 屋 事 業 特 別 会 計						
項 目 年 度	歳 入 決 算 額 A	歳 出 決 算 額 B	歳 入 歳 出 差 引 A - B C	翌 年 度 に 繰 越 す べ き 財 源 D	実 質 収 支 C - D E	単 年 度 収 支 F
6年度	4,186	4,186	0	0	0	0
5年度	3,928	3,928	0	0	0	0
	財調積立金 G	繰上償還金 H	積立金取崩額 I	実質単年度収支 F + G + H - I		
6年度	0	0	0	0		
5年度	0	0	0	0		

9) 農業集落排水事業会計

農業集落排水事業会計の収益的収支の決算額は、収入予算額54,930千円に対し決算額54,772千円、支出予算額46,103千円に対し決算額44,246千円で、差し引き10,526千円の当年度純利益を生じています。なお、損益計算書における当年度純利益は10,189千円となっておりますが、差額の337千円は消費税相当分であります。

また、当該純利益につきましては、地方公営企業法第32条第2項に基づく処分を行わず、未処分利益剰余金として翌年度に繰り越しています。

次に、資本的収支の決算額は、収入予算額31,222千円に対し決算額20,342千円、支出予算額39,580千円に対し決算額27,844千円となり、差し引き7,502千円の収入不足となっています。この不足額につきましては、当年度分損益勘定留保資金1,743千円、及び引継金5,759千円で補填しています。

農 業 集 落 排 水 事 業 特 別 会 計						
年 度	収益的収入	収益的支出	差 引	資本的収入	資本的支出	差 引
6年度	54,772	44,246	10,526	20,342	27,844	△ 7,502

10) 簡易水道事業会計

簡易水道事業会計の収益的収支の決算額は、収入予算額175,698千円に対し決算額170,208千円、支出予算額143,101千円に対し決算額128,295千円で、差し引き41,913千円の当年度純利益を生じています。なお、損益計算書における当年度純利益は37,671千円となっておりますが、差額の4,242千円は消費税相当分であります。

また、当該純利益につきましては、地方公営企業法第32条第2項に基づく処分を行わず、未処分利益剰余金として翌年度に繰り越しています。

次に、資本的収支の決算額は、収入予算額240,160千円に対し決算額103,721千円、支出予算額272,757千円に対し決算額137,076千円となり、差し引き33,355千円の収入不足となっております。この不足額につきましては、引継金33,355千円で補填しています。

簡 易 水 道 事 業 特 別 会 計						
年 度	収益的収入	収益的支出	差 引	資本的収入	資本的支出	差 引
6年度	170,208	128,295	41,913	103,721	137,076	△ 33,355

11) 水道事業会計

水道事業会計の収益的収支の決算額は、収入予算額298,197千円に対決算額291,301千円支出予算額282,042千円に対し決算額262,870千円で、差し引き28,431千円の当年度純利益を生じています。なお、損益計算書における当年度純利益は34,117千円となっておりますが、差額の5,686千円は消費税相当分であります。

また、当該純利益につきましては、地方公営企業法第32条第2項に基づく処分を行わず、未処分利益剰余金として翌年度に繰り越しています。

次に、資本的収支の決算額は、収入予算額34,301千円に対し決算額34,300千円、支出予算額137,697千円に対し決算額125,570千円となり、差し引き91,270千円の収入不足となっております。この不足額につきましては、消費税及び地方消費税資本的収支調整額5,040千円及び過年度分損益勘定留保資金86,230千円で補填しています。

年 度	収益的収入	収益的支出	差 引	資本的収入	資本的支出	差 引
6年度	291,301	262,870	28,431	34,300	125,570	△ 91,270
5年度	292,606	246,183	46,423	42,400	112,748	△ 70,348

(3) 一般会計歳入の状況

歳入決算額は、調定額11,828,798千円に対し、収入済額11,756,389千円、収入率は99.4%（対前年度 同率）です。

調定額から収入済額と不納欠損額6,632千円（対前年度1,787千円増）を差し引いた収入未済額は65,777千円（対前年度4,735千円減）です。

歳入決算額のうち自主財源額（町税や使用料・手数料、繰入・繰越金等）は2,960,120千円（対前年度51,171千円、1.8%増）です。依存財源額（国県支出金や地方交付税、町債等）は8,796,269千円（対前年度164,540千円、1.9%増）です。

歳入決算額に対する割合は自主財源が25.4%（対前年度0.9ポイント増）、依存財源が74.6%（対前年度0.9ポイント減）です。

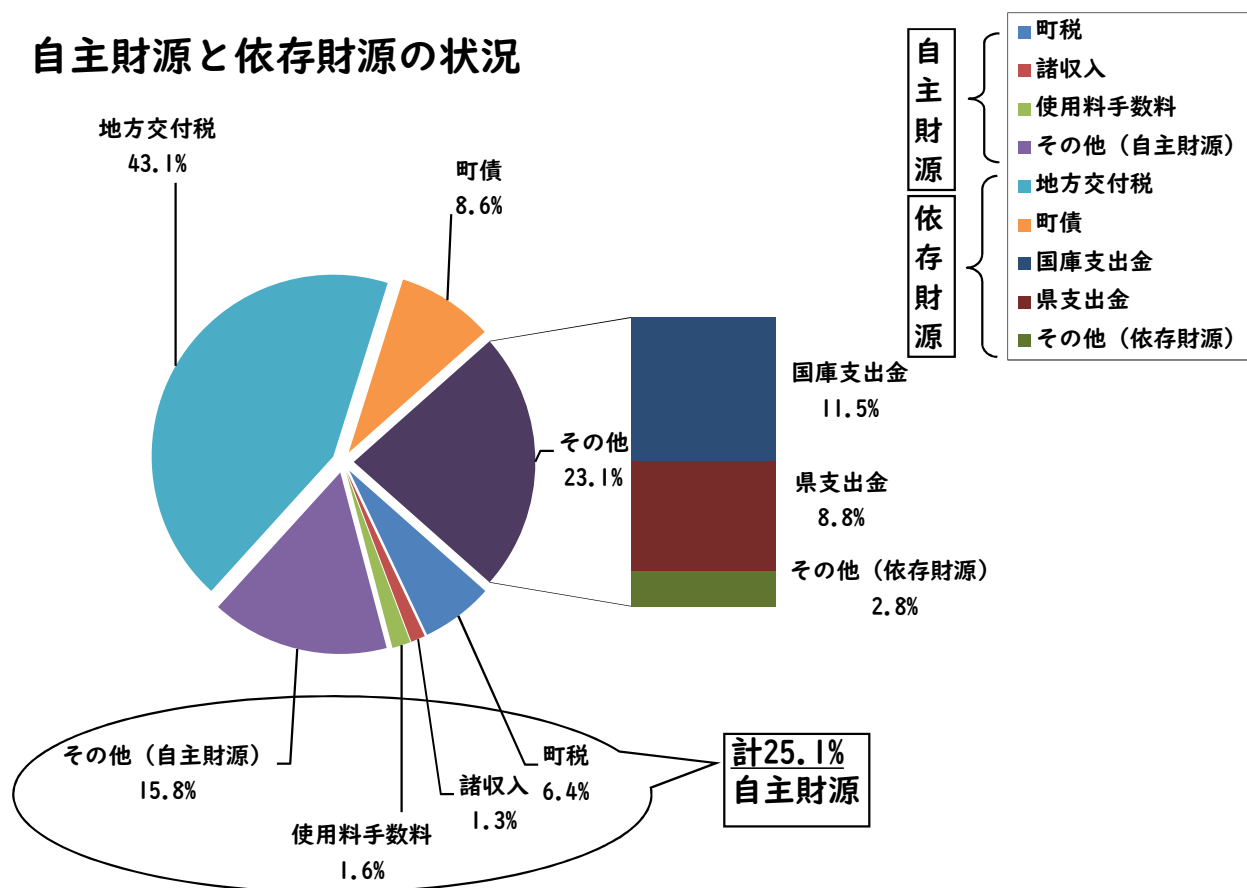
（歳入決算目的別内訳）

（単位：千円、%）

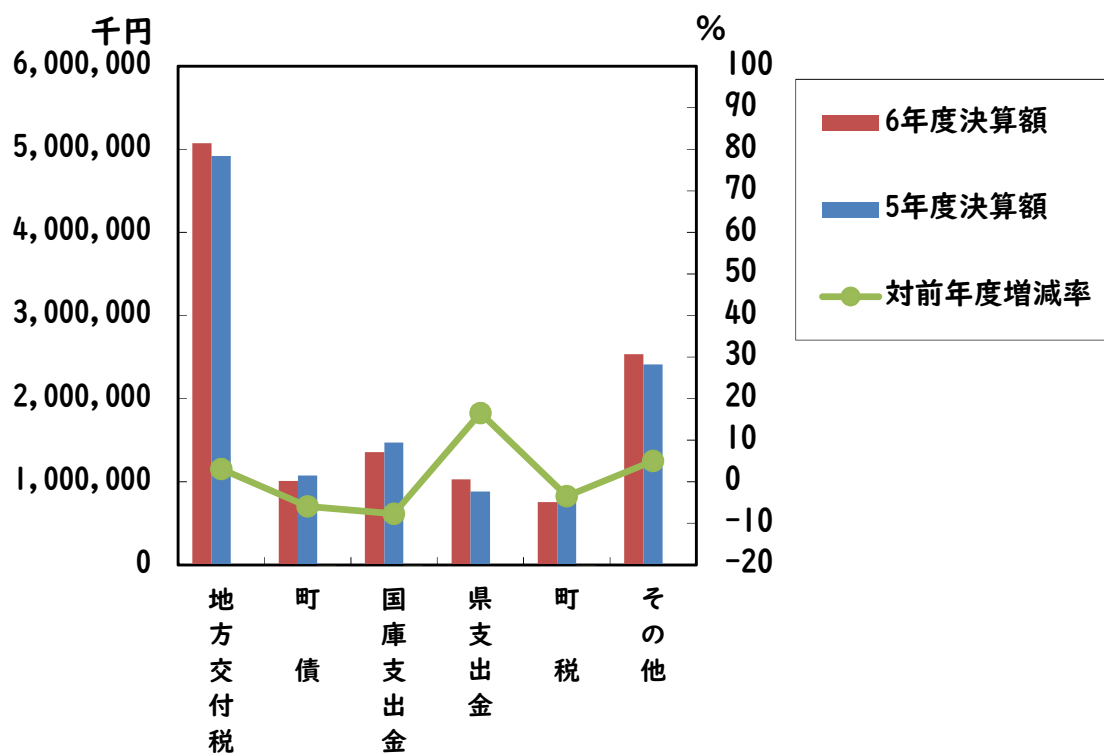
歳 入 区 分	令和6年度		令和5年度		対前年度増減	
	決算額 A	構成比	決算額 A	構成比	D (A-B)	D/B×100
1 町 税	754,472	6.4	781,315	6.8	△ 26,843	△ 3.4
2 地 方 譲 与 税	50,926	0.4	49,782	0.4	1,144	2.3
3 利 子 割 交 付 金	350	0.0	240	0.0	110	45.8
4 配 当 割 交 付 金	4,022	0.0	2,840	0.0	1,182	41.6
5 株式譲渡所得割交付金	5,619	0.0	3,503	0.0	2,116	60.4
6 法 人 事 業 税 交 付 金	14,875	0.1	12,987	0.1	1,888	14.5
7 地 方 消 費 税 交 付 金	217,404	1.8	210,354	1.8	7,050	3.4
8 環 境 性 能 割 交 付 金	3,674	0.0	3,257	0.0	417	12.8
9 地 方 特 例 交 付 金	31,294	0.3	1,594	0.0	29,700	1,863.2
10 地 方 交 付 税	5,069,492	43.1	4,918,201	42.6	151,291	3.1
11 交通安全対策特別交付金	639	0.0	741	0.0	△ 102	△ 13.8
12 分 担 金 及 び 負 担 金	21,015	0.2	20,992	0.2	23	0.1
13 使 用 料 及 び 手 数 料	193,155	1.6	192,604	1.7	551	0.3
14 国 庫 支 出 金	1,356,976	11.5	1,470,034	12.7	△ 113,058	△ 7.7
15 県 支 出 金	1,029,907	8.8	883,531	7.7	146,376	16.6
16 財 産 収 入	45,110	0.4	35,473	0.3	9,637	27.2
17 寄 付 金	168,239	1.4	177,967	1.5	△ 9,728	△ 5.5
18 繰 入 金	734,610	6.2	902,687	7.8	△ 168,077	△ 18.6
19 繰 越 金	894,182	7.6	676,576	5.9	217,606	32.2
20 諸 収 入	149,337	1.4	121,335	1.2	28,002	23.1
21 町 債	1,011,091	8.6	1,074,665	9.3	△ 63,574	△ 5.9
歳 入 合 計	11,756,389	99.8	11,540,678	100.0	215,711	1.9

※構成比について、各歳入区分ごとに四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。

自主財源と依存財源の状況



令和6年度歳入決算対前年度比較



(4) 一般会計歳出の状況

歳出決算額は、予算額13,084,558千円に対し、支出済額は10,967,153千円、支出率は83.8%です。

予算額から支出済額と翌年度繰越額1,050,961千円（対前年度462,958千円減）を差し引いた不用額は1,066,444千円です。

歳出決算額のうち義務的経費（人件費、扶助費、公債費）は4,185,851千円（対前年度225,381千円、5.7%増）、投資的経費（普通建設事業費、災害復旧事業費）は2,432,579千円（対前年度244,321千円、9.1%減）、その他（物件費、補助費等、繰出金など）は4,348,723千円（対前年度339,597千円、8.5%増）です。

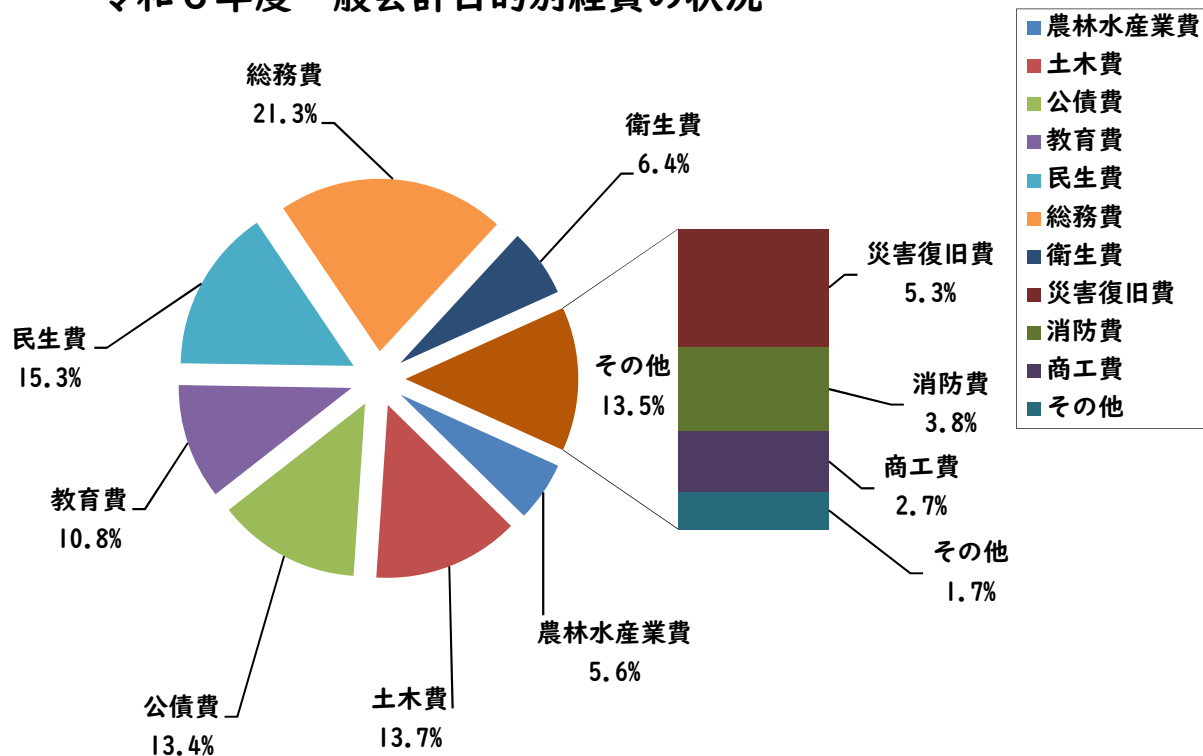
（歳出決算目的別内訳）

（単位：千円、%）

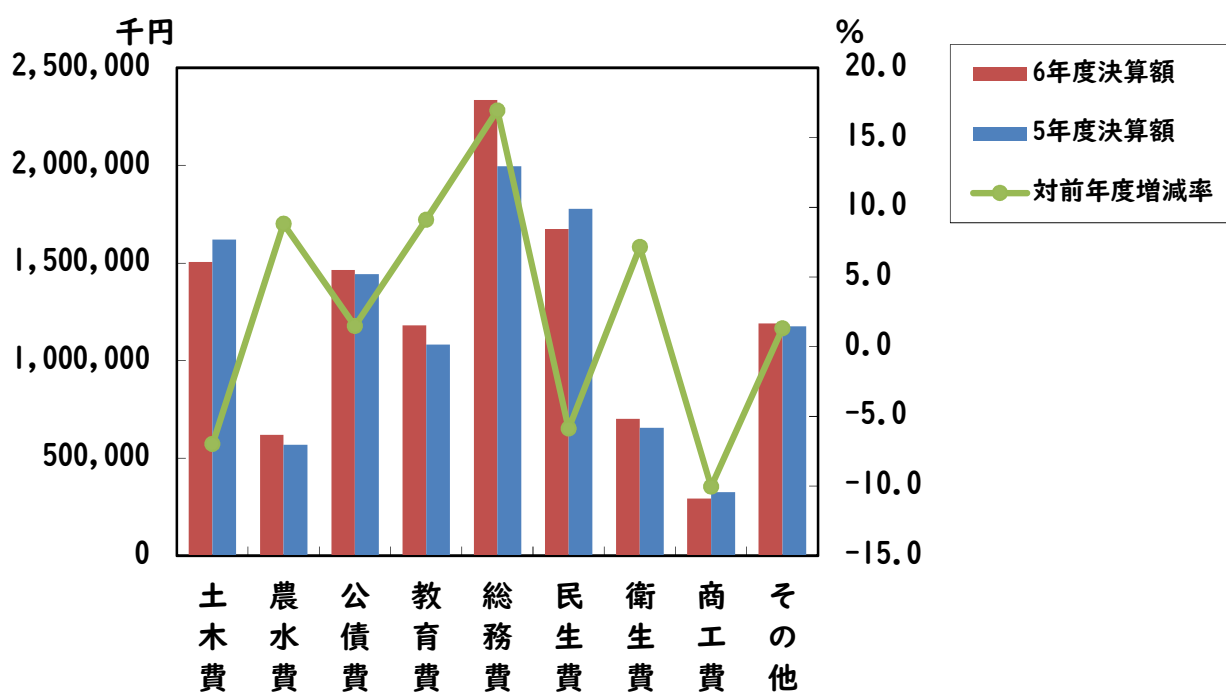
歳 出 区 分	令和6年度		令和5年度		対前年度増減	
	決算額 A	構成比	決算額 A	構成比	D (A-B)	D/B×100
1 議 会 費	84,562	0.8	84,629	0.8	△ 67	△ 0.1
2 総 務 費	2,334,298	21.3	1,996,025	18.7	338,273	16.9
3 民 生 費	1,674,659	15.3	1,778,956	16.7	△ 104,297	△ 5.9
4 衛 生 費	702,583	6.4	655,639	6.2	46,944	7.2
5 労 働 費	14,248	0.1	14,271	0.1	△ 23	△ 0.2
6 農 林 水 産 業 費	619,574	5.6	569,373	5.3	50,201	8.8
7 商 工 費	294,223	2.7	327,087	3.1	△ 32,864	△ 10.0
8 土 木 費	1,506,113	13.7	1,619,278	15.2	△ 113,165	△ 7.0
9 消 防 費	415,444	3.8	479,563	4.5	△ 64,119	△ 13.4
10 教 育 費	1,180,394	10.8	1,081,871	10.2	98,523	9.1
11 災 害 復 旧 費	578,270	5.3	556,384	5.2	21,886	3.9
12 公 債 費	1,464,836	13.4	1,443,289	13.6	21,547	1.5
13 諸 支 出 金	97,949	0.8	40,131	0.3	57,818	144.1
14 予 備 費						
歳 出 合 計	10,967,153	100.0	10,646,496	99.9	320,657	3.0

※構成比について、各歳出区分ごとに四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。

令和6年度一般会計目的別経費の状況



令和6年度歳出決算対前年度比較



(5) 町債の状況

収入済額は1,011,091千円（対前年度63,574千円、5.9%減）。
減額の主な要因は、前年度実施の(辺地債)清水運動公園改修事業等の差額です。

町債の借り入れ、償還、現在高の状況

(単位：千円)

会 計 別	令和5年度末 現在高 A	令和6年度 発行額 B	令和6年度 償還額 C	令和6年度末 現在高 A+B-C
(一般会計)	8,153,205	1,011,091	1,443,487	7,720,809
(特別会計)	380,172	33,500	66,593	347,079
巡 回 診 療	24,198	1,700	10,152	15,746
国 保 直 診	9,700	11,300	940	20,060
船 舶	325,038	20,500	51,983	293,555
上 屋	21,236	0	3,518	17,718
合 計	8,533,377	1,044,591	1,510,080	8,067,888

公営企業会計（法適用）

会 計 別	令和5年度末 現在高 A	令和6年度 発行額 B	令和6年度 償還額 C	令和6年度末 現在高 A+B-C
農業集落排水	94,057	8,000	11,804	113,861
簡 易 水 道	652,118	47,400	32,956	732,474
上 水 道	1,153,160	34,300	69,924	1,257,384
合 計	1,899,335	89,700	114,684	8,181,749

2 令和7年度上半期財政運営のあらまし

令和7年度の補正予算を中心に上半期の財政運営状況を説明します。

(1) 予算の規模（繰越明許費は除く）

各会計の補正状況

(単位：千円)

会 計 別	令和7年度 当初予算額 A	9月までの 補正額 B	9月補正後現計	
			現計予算 A+B	構成比
(一般会計)	10,750,601	686,246	11,436,847	75.0
(特別会計)	3,572,869	234,747	3,807,616	25.0
巡回診療	237,216	△ 918	236,298	1.6
国保事業	1,323,080	21,564	1,344,644	8.8
国保直診	20,760	4,752	25,512	0.2
介護保険	1,264,354	102,664	1,367,018	9.0
後期高齢	149,881	13,050	162,931	1.1
屠畜場	2,133		2,133	0.0
船舶	571,661	93,635	665,296	4.4
上屋	3,784		3,784	0.0
合 計	14,323,470	920,993	15,244,463	100.0

企業会計別 (法適用)		令和7年度 当初予算額 A	9月までの 補正額 B	現計予算 A + B
農業集落 排水事業	収益的収入	57,350		57,350
	収益的支出	47,620	2,310	49,930
	資本的収入	8,600		8,600
	資本的支出	18,330		18,330
簡易水道事業	収益的収入	191,061	1,723	192,784
	収益的支出	138,328	1,869	140,197
	資本的収入	232,210	20,685	252,895
	資本的支出	284,943	20,275	305,218
上水道事業	収益的収入	298,752	13,651	312,403
	収益的支出	291,868	1,863	293,731
	資本的収入	100,001		100,001
	資本的支出	208,862	1,559	210,421
合 計		1,877,925	63,935	1,941,860

一般会計予算款別補正状況
(歳入)

(単位：千円、%)

会 計 別	令和7年度 当初予算額 A	9月までの 補正額 B	9月補正後現計	
			現計予算 A+B	構成比
町 税	782,029	0	782,029	6.8
地 方 譲 与 税	51,395	0	51,395	0.4
利 子 割 交 付 金	240	0	240	0.0
配 当 割 交 付 金	2,840	0	2,840	0.0
株式等譲渡所得割交付金	3,503	0	3,503	0.0
法 人 事 業 税 交 付 金	14,193	0	14,193	0.1
地 方 消 費 税 交 付 金	181,128	0	181,128	1.6
環 境 性 能 割 交 付 金	3,257	0	3,257	0.0
地 方 特 例 交 付 金	1,593	0	1,593	0.0
地 方 交 付 税	4,500,000	3,840	4,503,840	39.4
交通安全対策特別交付金	668	0	668	0.0
分 担 金 及 び 負 担 金	20,687	0	20,687	0.2
使 用 料 及 び 手 数 料	201,256	0	201,256	1.8
国 庫 支 出 金	1,330,994	142,116	1,473,110	12.9
県 支 出 金	914,403	△ 13,504	900,899	7.9
財 産 収 入	32,841	0	32,841	0.3
寄 付 金	120,001	7,595	127,596	1.1
繰 入 金	813,869	133,123	946,992	8.3
繰 越 金	100,000	425,443	525,443	4.6
諸 収 入	827,804	△ 35,567	792,237	6.9
町 債	847,900	23,200	871,100	7.6
合 計	10,750,601	686,246	11,436,847	100.0

(歳出)

(単位：千円、%)

会 計 別	令和7年度 当初予算額 A	9月までの 補正額 B	9月補正後現計	
			現計予算 A+B	構成比
議 会 費	89,517	△ 841	88,676	0.8
総 務 費	2,148,995	254,531	2,403,526	21.0
民 生 費	1,667,362	170,597	1,837,959	16.1
衛 生 費	739,440	56,235	795,675	7.0
労 働 費	14,662	637	15,299	0.1
農 林 水 産 業 費	894,647	52,565	947,212	8.3
商 工 費	406,893	21,138	428,031	3.7
土 木 費	1,338,661	38,180	1,376,841	12.0
消 防 費	366,793	31,672	398,465	3.5
教 育 費	1,522,047	56,798	1,578,845	13.8
災 害 復 旧 費	115,822	0	115,822	1.0
公 債 費	1,406,298	4,734	1,411,032	12.3
諸 支 出 金	19,464	0	19,464	0.2
予 備 費	20,000	0	20,000	0.2
合 計	10,750,601	686,246	11,436,847	100.0

(2) 予算の執行状況

令和7年度の上半期（4月1日～9月30日）までの各会計予算の収入及び支出状況は以下のとおりです。（繰越明許費は除く）

各会計予算の執行状況（令和7年9月30日現在）（単位：千円、%）

会 計 別	歳 入			歳 出		
	予算現額	収入済額	収入率	予算現額	支出済額	支出率
（一般会計）	11,436,847	4,939,478	43.2	11,436,847	3,613,511	31.6
（特別会計）	3,807,616	1,260,769	33.1	3,807,616	1,425,708	37.4
巡回診療	236,298	51,058	21.6	236,298	86,720	36.7
国保事業	1,344,644	498,653	37.1	1,344,644	486,020	36.1
国保直診	25,512	2,766	10.8	25,512	10,019	39.3
介護保険	1,367,018	619,441	45.3	1,367,018	531,339	38.9
後期高齢	162,931	40,589	24.9	162,931	44,106	27.1
屠畜場	2,133	98	4.6	2,133	1,016	47.6
船舶	665,296	47,682	7.2	665,296	264,434	39.7
上屋	3,784	482	12.7	3,784	2,054	54.3
合 計	15,244,463	6,200,247	40.7	15,244,463	5,039,219	33.1

（単位：千円、%）

企業会計別 （法適用）		収 入			支 出		
		予算現額	執行済額	執行率	予算現額	執行済額	執行率
農業集落 排水事業	収益的	57,350	5,065	8.8	49,930	9,231	18.5
	資本的	8,600	0	0.0	18,330	6,337	34.6
簡易水道 事業	収益的	192,784	10,202	5.3	140,197	24,516	17.5
	資本的	252,895	26,592	10.5	305,218	102,352	33.5
上水道 事業	収益的	312,403	102,330	32.8	293,731	61,605	21.0
	資本的	100,001	0	0.0	210,421	36,198	17.2

令和7年度一般会計の上半期の款別執行状況は次のとおりです。（繰越明許費は除く）

一般会計予算款別執行状況（歳入）（単位：千円、％）

科 目	予算現額	収入済額	収入率
町 税	782,029	454,861	58.2
地 方 譲 与 税	51,395	15,561	30.3
利 子 割 交 付 金	240	504	210.0
配 当 割 交 付 金	2,840	521	18.3
株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	3,503	0	0.0
法 人 事 業 税 交 付 金	14,193	6,188	43.6
地 方 消 費 税 交 付 金	181,128	135,929	75.0
環 境 性 能 割 交 付 金	3,257	1,070	32.9
地 方 特 例 交 付 金	1,593	1,332	83.6
地 方 交 付 税	4,503,840	3,427,255	76.1
交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	668	0	0.0
分 担 金 及 び 負 担 金	20,687	8,328	40.3
使 用 料 及 び 手 数 料	201,256	81,020	40.3
国 庫 支 出 金	1,473,110	150,354	10.2
県 支 出 金	900,899	35,292	3.9
財 産 収 入	32,841	12,206	37.2
寄 付 金	127,596	47,485	37.2
繰 入 金	946,992	0	0.0
繰 越 金	525,443	525,444	100.0
諸 収 入	792,237	36,129	4.6
町 債	871,100	0	0.0
歳 入 合 計	11,436,847	4,939,479	43.2

一般会計予算款別執行状況（歳出）（単位：千円、％）

科 目	予算現額	支出済額	支出率
議 会 費	88,676	45,142	50.9
総 務 費	2,403,526	501,283	20.9
民 生 費	1,837,959	621,200	33.8
衛 生 費	795,675	226,137	28.4
労 働 費	15,299	7,599	49.7
農 林 水 産 業 費	947,212	258,911	27.3
商 工 費	428,031	262,739	61.4
土 木 費	1,376,841	304,681	22.1
消 防 費	398,465	187,395	47.0
教 育 費	1,578,845	489,875	31.0
災 害 復 旧 費	115,822	99	0.1
公 債 費	1,411,032	708,449	50.2
諸 支 出 金	19,464	0	0.0
予 備 費	20,000	0	0.0
歳 出 合 計	11,436,847	3,613,510	31.6

3 町有財産の状況

町有財産には公有財産、物品、債権及び基金が含まれますが、これらの町有財産の管理については条例や規則によってそれぞれの管理がなされています。その概要は以下のとおりです。

【一般会計】

i) 公有財産

(1) 行政財産

① 土地及び建物

(単位：㎡)

区 分	土 地	建 物
本 庁 舎	2,771.76	4,315.83
その他の 行政機関	消 防 庁 舎	1,779.57
	その他の施設	89.87
公共用 財産	学 校	40,797.00
	公 営 住 宅	37,754.85
	公 園	325.72
	その他の施設	35,998.08
計	607,060.41	121,060.92

(2) 普通財産

① 土地及び建物

(単位：㎡)

建 物		2,422.55
土 地	宅 地	30,372.03
	田	3,480.00
	畑	17,447.19
	原 野	4,543,413.82
	山 林	6,377,237.53
	雑種地	83,167.21
	墓 地	78,817.90
	保安林	754,582.75
計		11,890,940.98

林 野	11,675,234.10
-----	---------------

(原野＋山林＋保安林)

② 有価証券 (単位：千円)

区 分	現 在 高
株 券	14,140

③ 出資による権利 (単位：千円)

区 分	現 在 高
出資証券	323,063

ii) 物 品

区 分	台 数
普 通 乗 用	20
普 通 貨 物	6
小 型 乗 用	8
小 型 貨 物	9
消 防 車	15
特 殊 用 途 車	11
大 型 特 殊 車	2
小 型 特 殊 車	18
軽 (四 輪 貨 物)	36
軽 (四 輪 乗 用)	16
原 付	2
船 舶	3
合 計	146

iii) 基 金

(単位：千円)

区 分	現 在 高
財 政 調 整 基 金	預 金 現 金 1,360,000
地 方 債 管 理 基 金	預 金 現 金 216,309
公 共 施 設 維 持 管 理 基 金	預 金 現 金 1,300,000
庁 舎 建 設 基 金	預 金 現 金 50,000
災 害 対 策 準 備 基 金	預 金 現 金 1,711
地 域 福 祉 基 金	預 金 現 金 955
地 域 振 興 基 金	預 金 現 金 3,922
ふるさと水と土保全基金	預 金 現 金 10,000
酒造用含みつ糖生産対策補給基金	預 金 現 金 2,439
ふるさと応援基金	預 金 現 金 222,301
企業版ふるさと納税基金	預 金 現 金 0
古仁屋高等学校給付型奨学金基金	預 金 現 金 14,085
青 少 年 育 成 基 金	預 金 現 金 1,918
森 林 環 境 譲 与 税 基 金	預 金 現 金 15,629
土 地 開 発 基 金	預 金 現 金 27,591
	不 動 産 0
高 額 医 療 資 金 貸 付 基 金	預 金 現 金 2,774
	債 権 0
特 別 産 業 振 興 資 金 貸 付 基 金	預 金 現 金 10,914
肉 用 牛 導 入 基 金	預 金 現 金 7,911
	物 品 35,612
特 別 肉 用 牛 導 入 基 金	預 金 現 金 4,627
	物 品 5,380
特 別 水 産 対 策 基 金	預 金 現 金 10,000
奨 学 資 金 貸 付 基 金	預 金 現 金 16,183
	債 権 25,381
大 学 入 学 一 時 金 貸 付 基 金	預 金 現 金 15,751
	債 権 7,990
計	3,369,383

【特別会計】

i) 公有財産

(1) 公有財産

① 土地及び建物

(単位：㎡)

区 分	土 地	建 物
巡回診療施設会計	1,974.63	1,839.21
国民健康保険会計	601.01	119.56
屠畜場事業会計	0.00	538.99
船舶交通事業会計	1,431.23	383.72
古仁屋港上屋事業会計	0.00	161.50
計	4,006.87	3,042.98

② 動 産

区 分	現 在 高
船舶交通事業会計	2隻(284.00ト)

(2) 行政財産

① 土地及び建物

(単位：㎡)

区 分	土 地	建 物
巡回診療施設会計	1,974.63	1,839.21
国民健康保険会計	601.01	119.56
屠畜場事業会計	0.00	538.99
船舶交通事業会計	1,431.23	383.72
古仁屋港上屋事業会計	0.00	161.50
計	4,006.87	3,042.98

ii) 物 品

区 分	現 在 高
巡回診療会計	レントゲン・CT 2台

iii) 基 金 (単位：千円)

区 分	現 在 高
国民健康保険基金	30,504
介護給付費準備基金	262,756
船舶建造基金	4,780
計	298,040